

令和2年12月17日

宗像市議会
議長 神谷 建一 様

予算第2特別委員会
委員長 上野 崇之

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を報告します。

記

第102号議案 令和2年度宗像市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について

事業勘定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ8,331千円を減額し、104億6,626万1千円とする。直営診療施設勘定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ22万5千円を減額し、8,313万8千円とする。また、債務負担行為、地方債の補正を行う。

【審査内容】

明らかになった主な事項は、次のとおり。

〔事業勘定〕

- 1 新型コロナウイルス感染症の影響により一定の収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税減免の実施に伴い、歳入で国民健康保険税を減額する。なお、減免分は国と県から全額補助されるため、国庫支出金の災害臨時等特例補助金と県支出金の特別調整交付金を増額する。また、この減免は、令和元年度課税分まで遡って対象となるため、歳出で一般被保険者保険税過年度還付金を増額する。
- 2 給与改定と職員の異動等に伴い、歳出で職員人件費を減額する。
- 3 税制改正に伴うシステム改修のため、歳出で国民健康保険一般事務費を増額する。なお、改修費用については、次年度の特別調整交付金で補助される予定である。

〔直営診療勘定〕

- 1 給与改定に伴い、歳出で職員人件費を減額する。
- 2 大島診療所の患者搬送車買換えに対する補助金の内示に伴い、歳入で国庫支出金の医療施設設備等整備費補助金を減額し、市債を増額する。

【審査結果】

委員会は、全員賛成で原案のとおり可決した。

第103号議案 令和2年度宗像市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ195万2千円を減額し、16億9,914万4千円とする。

【審査内容】

明らかになった主な事項は、次のとおり。

- 1 給与改定と職員の異動等に伴い、歳出で職員人件費を減額する。
- 2 税制改正に伴うシステム改修のため、歳出で後期高齢者医療一般事務費を増額する。なお、改修費用については国から補助があり、補助金は一般会計の歳入で計上し、事務費繰入金で繰り入れる。

【審査結果】

委員会は、全員賛成で原案のとおり可決した。

第 104 号議案 令和 2 年度宗像市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）について

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 2 8 5 万 3 千円を減額し、8 0 億 8,6 3 9 万 6 千円とする。

【審査内容】

明らかになった主な事項は、次のとおり。

- 1 介護報酬改定に伴うシステム改修のため、歳出で介護保険一般事務費を増額し、歳入で国庫支出金の介護保険事業費補助金と事務費繰入金を増額する。
- 2 給与改定と職員の異動等に伴い、歳出で職員人件費を減額する。
- 3 新型コロナウイルス感染症の影響により一定の収入が減少した第一号被保険者等に対する介護保険料減免の実施に伴い、歳出で第 1 号被保険者保険料過年度還付金を増額する。

【審査結果】

委員会は、全員賛成で原案のとおり可決した。

第 105 号議案 令和 2 年度宗像市渡船事業特別会計補正予算（第 1 号）について

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 1,0 6 1 万 1 千円を減額し、5 億 3,0 1 3 万 1 千円とする。また、債務負担行為を追加する。

【審査内容】

明らかになった主な事項は、次のとおり。

- 1 新型コロナウイルス感染症の影響による渡船利用者数減少のため、歳入で事業収入を減額し、一般会計繰入金を 5,2 9 3 万 4 千円増額する。また、同感染症防止対策として導入した船内の空気循環式紫外線洗浄機について、国庫補助事業に採択されたため、国庫支出金の離島航路補助金を増額する。
- 2 給与改定と職員の異動等に伴い、歳出で職員人件費を減額する。

【審査結果】

委員会は、全員賛成で原案のとおり可決した。

第 106 号議案 令和 2 年度宗像市下水道事業会計補正予算（第 2 号）について

収益的収入及び支出において、収入を 3 万 2 千円減額し、収入総額を 3 1 億 1,9 6 6 万 4 千円に、支出を 1 7 6 万 1 千円増額し、支出総額を 2 5 億 5,6 9 2 万 8 千円とする。資本的収入及び支出において、支出を 4 1 万 8 千円減額し、支出総額を 2 2 億 8,9 3 2 万 8 千円とする。また、債務負担行為を追加する。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

給与改定と職員の異動等に伴い、収益的支出及び資本的支出において職員人件費を補正する。

【審査結果】

委員会は、全員賛成で原案のとおり可決した。